令和　6年　12月

川崎臨海部企業　各位

川崎市臨海部国際戦略本部長

～川崎臨海部企業の人材育成講座「新技術導入講座」～
『高圧ガス保安法に係る最新動向とDXを活用したスマート保安の先進事例』
参加者を募集します！

川崎市では、川崎臨海部の活力向上に向けた事業として、臨海部企業が直面している技能人材の確保・育成といった課題に対し、川崎臨海部の企業の枠を超えた「人材育成講座」を実施しており、その中の「新技術導入講座」では、スマート保安等の最新の事例を紹介し、自社導入の具体的な参考事例としていただいております。

今年度の新技術導入講座は、「高圧ガス保安法に係る最新動向とＤＸを活用したスマート保安の先進事例」をテーマに、高圧ガス保安法に係る認定高度保安実施者制度や本市における事務・権限の移譲についてのご説明、また、DXを活用したスマート保安の最新事例のご紹介をいたします。

御社内でのご周知・社員の方のご推薦、協力会社様へのご周知等何卒よろしくお願いいたします。

«募集要領»（詳細は別紙１「講座概要」をご覧ください）

1.　テ　ー　マ　高圧ガス保安法に係る最新動向とＤＸを活用したスマート保安の先進事例

2.　対　　象　高圧ガス保安法や DX・スマート保安の業務に携わり、当講座内容に関心のある方

3.　日　　時　令和７年１月 31 日（金）14 時 30 分～16 時 30 分

4.　会　　場　川崎市役所本庁舎復元棟 301 会議室（川崎区宮本町１番地）
https://www.city.kawasaki.jp/170/cmsfiles/contents/0000015/15963/annai.pdf
（オンラインでのライブ配信をご視聴いただくこともできます）

5.　講　　師　経済産業省産業保安・安全グループ高圧ガス保安室/ ENEOS 株式会社川崎製油所
川崎市消防局

6.　参 加 費　無料

7.　申込方法　別紙２申込書をご記入の上、 下記申込受付担当の連絡先宛てメールにてお申込みください。

※申込受付期間　令和６年 12 月 16 日（月）～令和７年１月 15 日(水)

先着順で受付し、会場参加は募集定員（50 名）に達した時点で募集を終了いたします。

※お申込みにあたっては会社単位もしくは事業所単位でとりまとめをお願いいたします。お申込みは川崎臨海部立地企業の方に限らせていただきます（関連会社・協力会社の方もご参加いただけます）。

«添付資料»　別紙１　講座概要　　別紙２　申込書

（主催）
川崎市臨海部国際戦略本部事業推進部
三原、鈴木、田村担当　電話　044-200-3728
メール　59jigyo@city.kawasaki.jp

（申込受付）
特定非営利活動法人　産業・環境創造リエゾンセンター
神前担当　電話・FAX　044－522-5455
メール　npo_lcie@helen.ocn.ne.jp

別紙１

～川崎臨海部企業の人材育成講座「新技術導入講座」～
高圧ガス保安法に係る最新動向とＤＸを活用したスマート保安の先進事例

講　座　概　要

① 参加対象　高圧ガス保安法や DX・スマート保安の業務に携わり、当講座内容に関心のある方

② 日　時　令和７年１月 31 日（金）14 時 30 分～16 時 30 分　※14 時 10 分から受付開始

③ 会　場　川崎市役所本庁舎復元棟 301 会議室（川崎区宮本町１番地）
https://www.city.kawasaki.jp/170/cmsfiles/contents/0000015/15963/annai.pdf
オンラインでのライブ配信をご視聴いただくこともできます。

④ 参加費　無料

⑤ 募集定員　会場参加の募集定員は 50 名とします。

⑥ 申込方法　別紙２申込書にご記入の上、令和７年１月 15 日(水)までに申込受付担当（特定非営利活動法人　産業環境創造リエゾンセンター）宛てメール（別紙２上段記載の連絡先）にてお申込みください。
お申込みにあたっては会社単位もしくは事業所単位でとりまとめをお願いいたします。
※令和６年 12 月 16 日（月）より先着順で受付し、会場参加は募集定員に達した時点で募集を終了いたします。
※申込書に、①会場参加②オンラインのライブ参加、どちらかを選択してください。
※お申込みは川崎臨海部立地企業の方に限らせていただきます。
（関連会社・協力会社の方もご参加いただけます）

⑦ 講師と講演テーマ　※詳細は次ページをご参照ください。

（１）経済産業省 産業保安・安全グループ高圧ガス保安室コンビナート担当補佐　中嶋　正登　様
「高圧ガス保安法における認定高度保安実施者制度について」

（２）川崎市消防局 予防部保安課　高圧ガス・火薬類担当係長　佐藤　秀律
「コンビナート地域に係る高圧ガス保安法の事務・権限の移譲について」

（３）ENEOS 株式会社 川崎製油所工務計画部門 設備技術グループ　桐越　秀一　様
「ENEOS 川崎製油所デジタルツイン基盤構築 Cognite Data Fusion® 活用と今後の展望」

⑧ プログラム（予定）

時間	内容
14 時 30 分～ 14 時 35 分	開会
14 時 35 分～ 15 時 25 分 （講演 45 分 ＋質疑 5 分）	「高圧ガス保安法における認定高度保安実施者制度について」 経済産業省 産業保安・安全グループ 高圧ガス保安室 コンビナート担当補佐 中嶋 正登 様 内容：昨年 12 月に施行された改正高圧ガス保安法にて、「認定高度保安実施者制度」が創設され、テクノロジーを活用しつつ、自立的に高度な保安を確保できる事業所については、安全確保を前提にその保安確保能力に応じて保安規制に係る手続き・検査が合理化されることになりました。本講演では認定高度保安実施者制度の概要やスケジュールを説明します。
15 時 25 分～ 15 時 55 分 （講演 25 分 ＋質疑 5 分）	「コンビナート地域に係る高圧ガス保安法の事務・権限の移譲について」 川崎市消防局 予防部保安課 高圧ガス・火薬類担当係長 佐藤 秀律 内容：来年度からコンビナート地域に係る高圧ガス保安法に基づく高圧ガスの製造許可等の事務・権限が神奈川県から川崎市に移譲される予定となっています。事務・権限の移譲に伴う手続きの概要や影響等について説明します。
15 時 55 分～ 16 時 25 分 （講演 25 分 ＋質疑 5 分）	「ENEOS 川崎製油所デジタルツイン基盤構築 Cognite Data Fusion® 活用と今後の展望」 ENEOS 株式会社川崎製油所 工務計画部門設備技術グループ 桐越 秀一 様 内容：ENEOS 川崎製油所では、データプラットフォーム「Cognite Data Fusion®」を活用したデジタルツイン基盤構築を進めています。これにより、製油所のさまざまな技術データが集約・相互連携されるため、業務効率化や信頼性向上といった効果が期待されます。本講演では川崎製油所での導入事例のみならず、ENEOS 全製油所へのデジタルツイン基盤構築に向けた今後の展望についても発表します。
16 時 25 分～ 16 時 30 分	閉会

（主催）
川崎市臨海部国際戦略本部事業推進部
三原、鈴木、田村担当
電話 044－200－3728
メール 59jigyo@city.kawasaki.jp

（申込受付）
特定非営利活動法人 産業・環境創造リエゾンセンター
神前担当
電話・FAX 044－522-5455
メール npo_lcie@helen.ocn.ne.jp